



令和6年度 第6号 令和6年10月11日

鶴 星

阿久根市立鶴川内中学校

校 訓

協 自 自
調 律 主

スクールコンセプト

一 校 一 風

ともに夢と希望を育む鶴川内中

育てよう花と心と大きな夢を

校長室の窓から「この道や 行く人なしに 秋の暮」 松尾芭蕉（まつおばしょう）

校長 井久保 康彦

秋の夕暮れに歩く人のいないひとすじの道が続いている様子を読んだ俳句です。「秋の暮」「行く人なし」と物寂しい表現が続いているところから、芭蕉の生涯にわたる孤独だった気持ちも伝わってきます。さて、私たち人間は社会的な動物といわれます。芭蕉のように気持ちの中では孤独を感じつつも全く社会との関わりを断って生活することはできないし、その意味では一人きりではないということになります。社会に関わって生きていく以上は、周りの人との適切なコミュニケーションが大切になりますが、人として成長の途上にある生徒たちですから、関わり方がうまくいかないこともあるし、それは、ある程度は仕方ないことなのかもしれません。

しかし、いつまでも発達途中の中学生ではいられないのですから「仕方ない」ことでは済まされないことも自覚しないとはいけません。私の経験上、中学生の時期の関わり方がうまくいかない原因の多くが、言葉による表現がうまくできずに相手への「悪口」や「暴言」になり、トラブルになるケースが多いように思います。いわゆる「売り言葉」に「買い言葉」の応酬から始まり、自分の感情をコントロールできなくなって取り返しのつかないことになることもあるようです。そこで、今回は他人からの「悪口」に対してどのように対処したらよいかをブッダ（釈迦）の逸話をもとに考えてもらえたらと思います。

昔々のことです。ある若者が、ブッダ（釈迦）に対して、激しい「悪口」を言いました。

ブッダは、その「悪口」を何も言わず黙って聞いていました。若者の「悪口」が終わると、ブッダは静かに若者に問いかけました。

「あなたは、友人たちを招待し、ご馳走することがあるか？」

「そりゃ、あるさ。」

「その時友人たちが、お前の出した食べ物を食べなかったらどうするか？」

「食べなければ残るだけさ。」

「私の前でいくら悪口を言っても、私がそれを受けとらなければ、その悪口は誰のものになるのか？」

「いや、いくら受けとらなくとも、私が与えた以上は与えたのだ。」

「それは与えたとは言えない。」

「それなら、どういふのを受けとったといい、どういふのを受けとらないというのか？」

「悪口を言われたときに悪口を言い返し、怒りには怒りで返し、打たれれば打ち返す。闘いを挑めば闘い返す。それらは悪口を受けとったというのだ。しかし、その反対に、なんとも思わないものは、相手の悪口を受けとってはいないのだ。」

「それじゃおまえは、いくら悪口を言われても、腹は立たないのか。」

それを聞いたブッダは静かに、一つの詩を唱えました。

「智恵ある者に怒りなし。よし吹く風荒くとも、心の中に波たたず。怒りに怒りをもって報いるは、げに愚か者のしわざなり。」

『法句経 第17章 怒り より引用』

主な行事予定

月	日	曜	10月中旬～11月の主な行事
10	17	木	市英語暗唱・弁論大会
	18	金	教育相談(21)
	22	火	3年実力テスト(～23)
	24	木	スクールカウンセラー来校
	25	金	PTA親子学習会
	30	水	生徒会引継式
11	1	金	学校運営協議会・安全点検日
	9	土	土曜授業 文化祭
	13	水	福祉体験学習
	15	金	PTA役員会
	21	木	スクールカウンセラー来校
	22	金	期末テスト(～26) 3年三者面談(～25)
	26	火	防災訓練(火災)
	28	木	市小・中・高合同音楽発表会
	29	金	健康教室・学校保健委員会

「かごしまの教育」県民週間

11月1日から7日までは、地域が育む「かごしまの教育」県民週間です。

本校でも、下記の通り文化祭と自由参観日を設定しました。ぜひ、子供たちのがんばる姿を見に来てください。

《文化祭》11月9日(土) 8:30～

《自由参観日》11月1日(金)～7日(木)

自由に参観してください。

努力目標

家庭学習の見直しをしよう。

一事徹底

2時間以上の自宅学習時間を確保しよう。

第78回体育大会

9月14日 体育大会スローガン
ENSEMBLE～一人ひとりが輝く場所～

台風の影響を心配しながら当日を迎えましたが、素晴らしい秋晴れのもと、第78回体育大会を開催しました。

生徒が主体となり、「全力で取り組む競技・演技」、「毎日の練習の成果を発揮した応援団の演舞」、「伝統の鶴中ソーラン」などを行いました。

また、55歳組の皆様も参加してくださり、保護者とともにPTA種目への参加や他の種目への参加、片付けにもご協力いただきました。ありがとうございました。

さて、本年度は生徒数の減少を考慮し、プログラムの再編を行い、土曜授業での実施としました。来場者がどのくらいになるか心配でしたが、来賓の皆様をはじめ、多くの方が参観し、応援してくださいました。おかげさまで、昨年同様に大きな盛り上がりを見せた体育大会となりました。

終わりに、物心両面からのご支援を賜り、誠にありがとうございました。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いします。



特別支援学級交流会

9月25日 特別支援学級交流会
～中学生がリードして～

鶴川内小学校、折多小学校の特別支援学級の児童のみなさんを鶴川内中学校に招待して交流の機会をもちました。

日程確認のあと、自己紹介をすませ、学校探検に出発しました。中学生が先頭に立ち、説明をしながら鶴川内中学校の教室や施設を見てもらいました。

その後に、レクリエーションとして「ドッジボール大会」を楽しみました。児童生徒を混ぜてチームを作り、チーム対抗戦の形で行いました。お互いに声を掛け合いながら遊びの中で交流ができました。思いのほか盛り上がり、時間を延長して行いました。

とても楽しく和やかな雰囲気での交流会を終えることができました。それぞれの学校の先生方、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



地区駅伝大会

10月4日 地区駅伝大会
～たすきをつなぐ喜びを感じながら～

高尾野川沿いのコースを精一杯駆け抜けました。

男子:高尾野、鶴荘と合同チーム 17/18位 1° 26' 15"

○ 上 : 1区 13' 23"
中野 : 4区 14' 47"
森 : 5区 17' 27"



○市理科作品審査会 特選: 田島 茉桜・尾崎 妃菜
入選: 山口 敦士・森 海秋・坂松 琉伽

○市作文審査会 特選: 下路 浩太・森 海秋・道上 葉月

★おめでとう★

ホームページや鶴川内中ブログでも、学校の様子や行事等のお知らせをしています。ぜひ、そちらもご覧ください。

これからも、ICT支援員の協力を得ながらより見やすいホームページ及びブログにしていきますのでよろしくお願いします。